

# 学校だより 希望の鐘

ひとつの希望は、いどしかにひらかない



## 八戸市立 小中野中学校

平成30年7月9日(月)

No.124 文責：校長  
工藤聡

### 「半端ないロッカー」 日本の美学を世界が称賛

サッカーワールドカップ2018ロシア大会も、ベスト4が出揃い、いよいよ佳境(カキョウ：興味深いところ。おもしろいところ。)を迎えています。日本代表(西野ジャパン)も、2大会ぶりに決勝トーナメントに進出し、その間は日本中が熱狂しました。私も、1年間だけサッカー部の顧問をしていたこともあって、関心を持って見ていました。ただ、ベルギー戦だけは、大差で負けるだろうということ、深夜3時からの試合開始ということで、観戦をあきらめ寝ていました。しかし、結果が気になったので、朝4時半に起きてテレビのスイッチを入れると、2点差で勝っているではありませんか。日本勝利の歓喜(カンキ：よろこぶこと)の瞬間はサッパリした気分で見ようと思い、シャワーをして再度テレビをつけると、何と2対2の同点です。わずか15分くらいの時間でした。「どうなってるんだ」と思ったところでベルギーに1点入れられ、日本は惜しくも敗れたのでした。これで、私のワールドカップも終わりを告げたのです。

さて、その日本対ベルギー戦の後のことです。ベルギーに敗れた日本代表のロッカールームの画像が大会関係者によってツイッターに投稿され、きちんと部屋を掃除するなどして去った日本チームの心遣いに、世界中から称賛の声が集まっているそうです。

投稿されたのは、使用前のようにきれいで、床や棚にはゴミ一つ落ちていないロッカールームの画像です。テーブルの上には、ロシア語で「ありがとう」を意味する「スパシーバ」という単語を書き込んだカードと、青い紙(たぶん日本チームを象徴する色がブルーだからでしょうか)で折った折り鶴のような物も置かれていたそうです。投稿は、国際サッカー連盟(FIFA)の女性運営スタッフによるもので「彼らはスタジアムでファンに感謝し、ベンチとロッカールームを掃除してから、取材を受けた。ロシア語で“ありがとう”と書いた紙を残して」と説明している。「本当にお手本のようチーム。ともに仕事ができ、光栄だった」との文も添えられている。日本サッカー協会によると、チームのスタッフが清掃し、メッセージを残したようだ。広報担当者は「これが日本流。毎回これぐらいきれいにしています」と謙遜気味にコメントしている。

前回のワールドカップで日本を率いたザッケローニ氏は、ベルギー戦後にロッカールームが掃除されていたことに「驚かない。試合後、選手はユニフォームを種類別に分けてたたみ、床に置く。用具係の仕事はリスペクトしているからだ。」と説明している。さらに、日本代表の長谷部キャプテンも「スタッフの方が、毎試合全てきれいに片付けて帰ることにしてくださっている。スタッフの方々を選手として誇りに思う」とたたえ、海外でプレーしていますが、日本ほど町がきれいな国はないんじゃないかと思うくらいです。」と日本人の清潔さ、勤勉さの表れであることも強調した…と報道されている。実際、他の国の試合後のロッカールームは、バナナの皮がそのまま捨てられていたり、ツバが吐かれたままになっていることもよくあるという。

日本代表のベルギー戦後のロッカールームのようなことは、6月に小中野中でもありました。練習試合で本校を訪れた上北中学校の野球部が、使用したトイレを掃除し、「使わせていただき、ありがとうございました」と書かれたトイレトイレットペーパーを残していったことです。また、私は前任の下北地区では、剣道の部会長を務めていたのですが、剣道関係者の間では、このようなことはよく聞く話でした。

これらのことは、ただ単にきれいに掃除をしていったから「スゴイ」のではなくて、戦いで負けたショックをいつまでも引きずらないで、自身やるべき事をしっかり行えたことが、称賛されているのだと思います。毎回取り上げられる、日本人サポーターが、試合後のスタジアムのゴミ拾いをするのもそうです。野球部が、前日の試合で負けた悔しさがあるにもかかわらず、翌日のバレー部の応援を頑張っていたこともそうなのです。人間は、なかなか失敗やうまくいかなかったことを忘れられず、それが次の行動にマイナスの影響となってしまいます。みなさんの中には、時々ふて腐れた態度や表情をとる人がいますが、「素直になれないこと」や「気持ちを切り替えられないこと」が原因なのです。失敗やうまくいかなかった事を、反省として心の奥底にいかしながら、表面的にはひたむきに、そして前向きに取り組むことの大切さを教えてくれることだと、私は思います。

## 吹奏楽部 県大会へ!

一昨日(7月7日)に行われた青森県吹奏楽コンクール八戸地区大会で、吹奏楽部が中学校小編成の部で金賞に輝き、今月末に青森市で行われる県大会出場を決めました。

小中野中吹奏楽部の出場は一番でした。小学校～高校・大学までの大会ですが、その中でも中学校小編成が最初に行われますから、参加団体のトップをきっての登場ということで緊張もマックスだと思いましたが、堂々とレベルの高い演奏を披露してくれました。思えば、5月25日の一次考査が終わってから延長練習に入りましたから、1ヶ月半にも及ぶ努力の成果だったと思います。(もちろん、普段からの熱心な練習が、今回の金賞の土台ではありますが…)これは、たぶん市内どこの中学校よりも長い延長期間だったと思います。しかも、コンクールのためだけではなく、市中体夏季大会の行進曲や野球部の応援曲の練習と並行してですから、やはり大変だったと思います。それにもかかわらず、夏季大会では、報道部とともにスゴイ応援を見せてくれました。

今回の大会も、一番最初ということで、決して恵まれた演奏順ではありませんでした。こういった大会では、最初の演奏が審査の基準になることが多く、特に一番最初はなかなか入賞することが難しいのです。しかも、さきほども言いましたが、大会の最初ということで、本校の吹奏楽部が演奏のスタンバイを整えてから、審査員を紹介するなどステージでの待ち時間も長く、緊張に拍車をかける(ハクシャヲカケル:物事の進行を一段とはやめること。ここでは、より一層緊張させる…という意味)ことになりました。その中で金賞ですから、本当に力があったということなのだと思います。私は、金曜日の生徒朝会(壮行会)での演奏を聴いて、これならかなりの確率で大丈夫だと思っはいましたが、本番では何があるかわかりませんので、とにかくアクシデントもなく、普段通りの演奏ができることを祈っていました。

小中野中の演奏が終わり、吹奏楽部の生徒が記念写真を撮るところに集まっていたのですが、3年生の さんが「めっちゃ楽しかった」と言うのを聞いて、力を出し切ったんだなあと安心しました。それでも、審査員の審査の仕方一つですから、結果が出るまでは油断できません。そのような中、夜の7時15分過ぎ、顧問の 先生から「県大会へ行けることになりました」というメールをもらって、私も本当にうれしかったです。

県大会までは3週間近くありますから、さらにいい演奏ができるような練習をして、本番に臨んでください。県大会に出場することができるのは、もちろん自分たちの実力もありますが、顧問の先生方や楽器運び等でもお手伝いいただいた保護者の方々のおかげであることも忘れてはなりません。コンクール当日も多くの先生方や同級生が、会場である公会堂で応援してくれました。感謝もこれからの力に変えてください。本当におめでとう!

### 【今日のひとりごと】

●今日の私の似顔絵は、 年 組の さんに描いてもらいました。私の好きな漫画家に「前川つかさ」という人がいます。『大東京ピンボー生活マニュアル』等の代表作があるのですが、この人の描く人物に似ていて、私はとても気に入っています。ありがとうございます。吹奏楽部の さんですが、同じ吹奏楽部だったお姉さんの県大会の成績を越えられるよう、練習頑張ってください。

### 小中野中など金賞

吹奏楽コン  
八戸地区大会

青森県吹奏楽コンクール  
八戸地区大会(主催・八戸  
地区吹奏楽連盟)が7日、  
八戸市公会堂で開幕した。

初日は中学校小編成と高  
校大編成、大学の3部門に  
八戸、階上、三戸、五戸、  
南部5市町から18校が出  
場。審査の結果、小中野中  
など計10校が金賞に輝い  
た。

一部を除く金賞受賞校は  
27～29日に青森市のリンク

ステーションホール青森で  
開かれる県大会に出場す  
る。最終日の8日は小学校  
の部と中学校大編成、高校  
小編成、職場・一般の4部  
門が行われる。結果は次の  
通り。

◇中学校小編成の部▽金  
賞 小中野、八戸二、階上、  
名川、八戸三、湊、南部▽銀  
賞 明治、市川、三戸、川内  
▽銅賞 三條、道仏、福地  
◇高校大編成の部▽金賞  
 八戸、八戸北▽銀賞 八  
戸商  
◇大学の部▽金賞 八戸  
高専

